



特集

多彩な催しで賑わう
JA 秋まつり



味も見た目も理想のリンゴを目指して

今月の
表紙

た な か ゆ う や
田中 裕也さん (31)

田中裕也さんは、盛岡市黒川にある園地を中心におよそ3haの畑を管理し、極早生品種「紅ロマン」から晩生種のサンふじまでさまざまな品種のリンゴを栽培しています。

幼い頃から「いつかは家業を継ぐだろう」と考えていたという裕也さん。しかし、「一度は外で働いたほうが良い」という父からの助言に背中を押され、県外の企業に就職。その後、農業の道に進むことを決意して地元に戻り、地元の先輩農家のもとで2年間の研修を受け、就農しました。

栽培管理を一から教わったという研修先では、採光性と収量のバランスのとれた剪定方法や枝上げなどの細かな作業の徹底ぶりに感銘を受けたといい「自分も見習いたいと思った」と当時を振り返ります。

リンゴ栽培は、1月の剪定から12月の収穫まで、ほとんど休みなく作業が続きます。「基本的な作業はどの農家でも同じですが、出来に差が出るのは、夏場の枝上げなどの精度だと思う」と話す裕也さん。自身が特に重要視しているのは「剪定」と「摘果」だと

一人ひとりの思いをカタチに
食農立国
J A いわて 中央

『食農立国』とは、J A いわて 中央管内で生産される農畜産物や地域のブランド化を目指した商標登録名です。J A いわて 中央が目指す『食農立国』には、食を囲む人たちと、農業を営む人たちとの繋がりを大切にし、『その食卓の向こうに安全・安心で美味しい農畜産物と美しい農村の風景を提供し続けたい』という思いが込められています。



収穫最盛期には、JAのコンテナで毎日160ケースほどを出荷。園地で仕分け作業をすすめます



「透き通るような赤いサンふじが綺麗に並んだコンテナを見たとき、『今年も頑張ったな』と思える」と話す裕也さん



一番好きな品種はサンふじだという裕也さんは「味のバランスがよく、蜜入りが良いと嬉しい」と笑顔で話します

目次

CONTENTS

未来へつなぐ食農立国	2
田中 裕也さん(盛岡市)	
特集	4
多彩な催しで賑わう JA秋まつり	
NewsFile	8
リンゴの収穫作業を体験！ ちゃぐりんスクール 他	
営農情報	10
来年に向けた稲作の高温対策について 他	
わくわく純情プランターReport	12
まちのスマイル	13
シリーズ「協同組合」を考える サン・フレッシュ都南さ おでつてくなんせ！	
インフォメーション	14
ウィンターキャンペーン2025 ～冬のちょきん大作戦～ 他	
今月のレシピ	16
大根餅	



JAいわて中央のホームページでは、広報誌のバックナンバーを公開しています。
詳しくはこちら▶



いい、作業性を重視しつつ、日当たりの良い樹形を意識し、適正な着果量を見極めることで品質向上を目指しています。

一方で、裕也さんが直面する課題は、近年の夏場の高温と野生動物による被害です。「今年は水不足の影響でリンゴが小玉傾向。日中の暑さで作業のペースに遅れが出ることにも悩みです」と話す裕也さん。また、クマやシカ、鳥などの野生動物の被害も増加し、電柵の設置や夜間の巡回などの対策を講じていますが、解決に

は至っていません。裕也さんは「今年はクマの被害が特に多く、収穫前の20本近くの樹が被害を受けました。今後は、気候の変化や鳥獣被害からリンゴをどう守っていくかが大きな課題です」と語ります。

今後の目標について「味も見た目も良いリンゴを作ること」と目を輝かせる裕也さんは「そのためには、適期に作業を進め、樹をよく観察して、その年に合った管理をするのが大切。毎年新しい経験を積んでいるので、常に知識や

技術をアップデートしていきたい」と意気込みます。また、一緒に作業をする両親から学ぶことも多いとのこと。「休まず、無駄なく、リンゴを第一に考えて働く姿勢に驚かされます。両親の経験則に基づいてこなす作業を見て、私も自分なりに根拠を調べたり、考えながら理解を深めています」と話す裕也さんは「そうすることで、少しでも両親に近づけたらと思っています」と笑顔で語りながら、成長を続ける決意を新たにしています。

特集

多彩な催しで賑わう

JA秋まつり

10月下旬、管内の各地域で秋まつりが開催されました。各会場では地元産の農畜産物や加工品の販売のほか、JA青年部主催の〇×クイズ大会やJA女性部のブース、もちまきやお振る舞いなど多彩なイベントを実施し、多くの来場者で賑わいました。今月の特集では各地域の秋まつりの様子をご紹介します。

しわもちもち牛・しわ黒豚・
アイコープ豚の販売



毎年大人気のお肉の特価販売！
生産者やJA職員、
いわて純情むすめがPRしました



いわて純情むすめ
生産者と一緒にPR！

SHIWA

第40回
紫波町産業まつり
in サン・ビレッジ紫波

10月18日(土)・19日(日)



満1歳一升もち背負い

まかせて！



一升のおもちを背負い、
家族や来場者の声援を受けて
一生懸命に歩きました！

小学生以下 お菓子まき



〳 こっちこっち! 〳

大盛況！もちまき



約1万2,000個の丸もちをまき、当たり付きを手に入れた来場者には、しわもちもち牛などが贈られました

J A 女性部



JA女性部特製の豚汁のほか、お菓子やPanoPanoの「もち姫」のパンなどを販売しました

J A 青年部



〳 おめでとう! 〳



紫波町や農業に関する問題を出題する大人気の「O×クイズ」！勝ち抜いた参加者にはお米や、お肉などの特産品が贈られました

もち米生産部会矢巾支部 もちつき・お振るまい



矢巾町の高橋昌造町長やJAの
菅原弘範常務らによるもちつき
が行われ、つきたてのもちが来
場者に振る舞われました



YAHABA

令和7年度 矢巾町秋まつり

in 矢巾町役場駐車場内特設会場

10月18日(土)・19日(日)

もちまき



JA女性部



JA女性部では、部員が
持ち寄った食器や洋服な
どを販売しました



約1万個のもちをまきました

水稲生産部会矢巾支部 ガチャガチャ抽選

一歳児一升餅歩行大会



1回500円でお
米などが当たる
ガチャガチャ抽
選は大人気!



1等 お米 5kgが
当たりました!



JAブース



無料職業紹介所のブースでは
農業に関するアンケートを
実施しました

MORIOKA

JAいわて中央× サン・フレッシュ都南 秋の収穫感謝祭

in サン・フレッシュ都南店駐車場内特設会場

10月25日(土)・26日(日)

もちまき



多彩なステージイベント



野菜詰め放題選手権

制限時間1分以内に袋に詰めた
野菜の重さを競いました

岩手県住みます芸人
「アンダーエイジ」や多くの
来場者が見守る中、
16kgを詰めて見事三連覇！



三本柳さんさ踊り都南太鼓保存会やカラー
ガードチームarbre(アルブル)など様々な
ステージが会場を盛り上げました





リンゴ収穫を体験した参加者ら



リンゴの収穫作業を体験！ ちゃぐりんスクール

YouTube



JAは10月25日、今年度2回目のちゃぐりんスクールを開き、管内の小学校の児童と保護者ら5組14人が参加しました。参加者はJA青年部の山口勝也委員長の園地でリンゴの収穫作業を体験。その後、収穫したリンゴの重さ当てクイズや品種ごとの食べ比べを楽しみました。昼食には、JA女性部手作りのおにぎり弁当が振る舞われ、参加者は旬の味覚を堪能しました。

参加者は「リンゴの収穫が実際に体験できて楽しかった」「良い経験になった」と感想を寄せました。



親子でハロウィン交流 子育てサークル「ぴよぴよ」

JAは10月16日、盛岡市仙北のサンライフ盛岡で子育てサークル「ぴよぴよ」の今年度2回目の講座「親子ふれあい教室」を開きました。

盛岡市生涯学習指導者の澤田章子さんが講師を務め、ハロウィンをテーマに、参加者はリズム遊びで身体を動かしたあと、色画用紙で作ったおばけカボチャの収穫、お菓子を入れるバッグ作りなどを楽しみました。初めて参加した親子は「体を動かすことが好きな子どもなので、とても楽しそうよかった」と笑顔を見せました。



10組の会員が参加し、交流を深めました



リンゴの箱詰め作業を体験する生徒ら



リンゴの選果場で職場体験 紫波町立紫波第一中学校

紫波町立紫波第一中学校の2年生は10月21日、22日の2日間、総合的な学習の一環として地元の企業などで職場体験を行いました。JA紫波選果場では4人の生徒が出荷用のリンゴの箱詰め作業を体験。JA担当者に教わりながら、レーンに運ばれ等級ごとに分けられたリンゴを一つ一つ手に取り傷がないかを確認し、丁寧に箱に詰めました。

参加した生徒は「祖母が農家なので、農業に興味があった。普段食べているリンゴが、こんなに手間をかけて出荷されているとは知らなかった」と振り返りました。

・SDGsへの ・取り組み

SDGsとは、2015年に国連193の加盟国で採択され、環境問題や社会問題などを解決し、2030年までに「持続可能な世界を実現する」ための世界共通の17の目標です。
JAいわて中央では事業活動や行事などを通じてSDGsの実践に取り組んでいます。



参加した部員からは「学び、楽しみ、心身ともにリフレッシュしました」などの感想が寄せられました



元気な地域をみんなの力で 女性のつどい並びに家の光大会

J A女性部は11月1日、矢巾町文化会館「田園ホール」で「令和7年度女性のつどい並びに家の光大会」を開き、体験発表や記念公演などを行いました。

女性部員ら233人が参加。普及推進運動表彰として「家の光」の部で紫波地域女性部日詰支部、「ちゃぐりん」の部で紫波地域女性部赤石支部を表彰しました。記念公演では、紫波町を中心に講談の活動をしている「紫凜会」と地産地消講師・地伏亭金目さんによる講談、煙山おかめ（矢巾地域女性部）によるスコープ三味線を楽しみました。



「デイワーク」で農作業体験会 JR東日本の社員らがリンゴ収穫

岩手県と紫波町は10月27日、J R東日本と連携し、1日農業バイトアプリ「デイワーク」を活用した農作業体験会を行いました。

この体験会は、農作業でWワークをする実地検証の農作業体験で岩手県では初めての開催。参加者は、紫波町の（有）高橋農産と紫波長岡果樹園に分かれて、リンゴの収穫作業を体験しました。参加したJ R東日本盛岡支社の齋藤賢さんは「緑の中での仕事は気持ちがよく、夢中になって作業に取り組めた」と笑顔を見せました。



「デイワーク」に登録したJ R東日本の社員14人が参加しました



着色基準などを確認する参加者ら



リンゴの出荷規格を確認 晩生種目ぞろい会

J Aは10月29日、リンゴの晩生種の目ぞろい会を管内6カ所で開き、サンふじや「シナノゴールド」「王林」などの受付対策や選果基準などを確認しました。

盛岡市黒川で開いた目ぞろい会には、生産者やJ A担当者ら約40人が参加。今年産の出荷・販売状況は、干ばつによる小玉傾向に加え、カメムシや鳥獣の被害が重なり、全国的にも出荷数量が減少しています。晩生種も販売先からの引き合いが強まる中、J A担当者は「1箱でも多くJ Aへの出荷をお願いしたい」と呼びかけました。

米穀

来年に向けた稲作の 高温対策について

今年の担当

営農販売部米穀推進課



今年の水稲栽培は、田植

後の気温、日照時間ともに
平年を大きく下回ったため、
移植時期によつては活着後の
初期生育に遅れがみられま
した。6月以降は気温、日照
時間ともに平年を大きく上
回ったため生育が進み、平年
よりも9日早く刈取りが始
まりました。

近年、高温の影響による米
の品質低下や収量減少が発
生しています。地球温暖化が
進む中、異常気象が今後も
頻繁に発生することが予想
されますので来年は次のこと
に注意して栽培管理を行ひ
ましょう。

1. 高温登熟障害の対策

①作期の検討

極端な早植えは行わず、
出穂期を遅らせ、涼しくな
ってから登熟するように遅
植えや直播栽培をするなど、

移植時期を計画します。

②作土深の確保と施肥管理
作土深を15cm以上確保しま
す。根張りをよくすることで
根の活力が後半まで維持さ
れ、気象変動の抵抗力が高
まります。

施肥は、生育後半に稲の
栄養が不足（葉色が淡い）し
ないように管理します。また、
土壌・生育診断に基づく施
肥設計を行います。

③適正な水管理の実施
出穂期から20日間は、昼
間は自然落水させて気温が
下がる夕方以降に入水する
「間断かん水」を繰り返し
ます。ほ場内の地温・水温を
下げることで高温登熟で生
じる「白未熟粒」や「胴割粒」
の発生を少なくすることが
できます。

2. 温暖化による

イネ紋枯病の発生

近年、温暖化の影響によ
り、高温多湿の環境下でまん
延しやすいイネ紋枯病の発生
が増加しています。イネ紋枯
病は、いもち病に並ぶ重要な
病害で、発生した株は倒伏
しやすくなるほか、光合成
や養分・水分の吸収が障害



イネ紋枯病

されるため、収量と品質が
低下します。発生が多い年は
菌核形成も多くなることが
から、翌年の感染も多くなるの
で対策する必要があります。

【対策】

①稲ワラの除去

代掻き後に浮上するワラ
などの植物残渣に菌核が付
着するため、除去しましょう。

②農薬防除

イネ紋枯病に効果のある
育苗箱処理剤（エバーゴルフ
オルテ箱粒剤）や本田処理剤

（モンカット粒剤）を使用し
ます。

③施肥管理

土壌の窒素が多すぎると
茎が軟弱化し、感染した際
に倒伏する恐れが高まりま
す。イネ紋枯病の影響を防
ぐためには、窒素肥料の多用
を避ける必要があります。

④畦畔雑草の防除

畦畔雑草に形成した菌核
は翌年の伝染源となるので、
被害を抑えるためにも農閑
期に除草を徹底しましょう。

令和7年産 米検査買入状況並びに等級比率（10月31日現在）

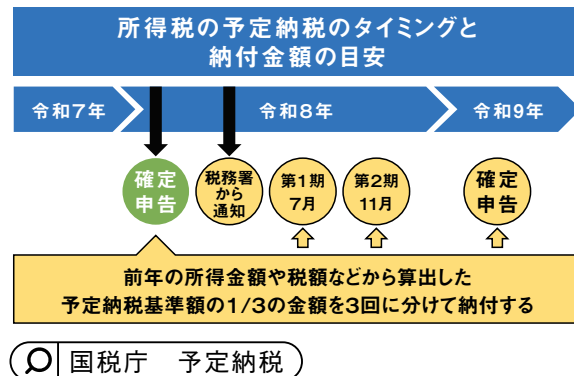
地 域	うるち					
	1等	2等	3等	規格外	集荷量計	計画数量
紫 波	116,423	3,837	91	—	120,351	143,530
	96.7	3.2	0.1	—		83.9
矢 巾	115,401	559	175	—	116,135	145,685
	99.4	0.5	0.2	—		79.7
都 南	80,206	2,646	—	—	82,852	102,064
	96.8	3.2	—	—		81.2
盛 岡	4,830	—	—	—	4,830	76,824
	100.0	—	—	—		6.3
J A 計	316,860	7,042	266	—	324,168	468,103
	97.7	2.2	0.1	—		69.3
地 域	も ち					
	1等	2等	3等	規格外	集荷量計	計画数量
紫 波	142,595	20,337	3,256	84	166,272	167,044
	85.8	12.2	2.0	0.1		99.5
矢 巾	24,634	1,710	49	—	26,393	25,840
	93.3	6.5	0.2	—		102.1
都 南	168	—	—	—	168	80
	100.0	—	—	—		210.0
盛 岡	13	—	—	—	13	0
	100.0	—	—	—		0.0
J A 計	167,410	22,047	3,305	84	192,846	192,964
	86.8	11.4	1.7	0.0		99.9

（上:30kg/個 下:比率%）

所得税の予定納税制度への準備をお忘れなく

米の概算金の高騰により、令和8年分の所得税において、予定納税制度に該当する生産者の増加が見込まれます。予定納税制度は令和8年5月15日現在において確定している前年分（令和7年分）の所得金額や税額などを基に計算した金額（予定納税基準額）が15万円以上となる方について、その方が一時に税金を納付した場合の負担感を緩和することや、国の歳入を平準化する目的から、その年の所得税および復興特別所得税の一部をあらかじめ納付しなければならないとされている制度です。翌年の確定申告において、確定申告書で計算した税額から予定納税額を差し引くことで、税額の過不足分を精算することになります。

なお、該当者には、令和8年6月中を目途に税務署から予定納税額の通知書が発送（通知）されます。詳しくは、国税庁ホームページをご覧ください。



サラブレッドGO ご愛顧キャンペーン

対象商品を注文された方

抽選で30名様にお肉5,000円分 プレゼント！



担い手直送規格含め全規格が対象です

※担い手直送規格のご注文・配送についてはJAまでお問い合わせください

キャンペーン応募はQR、もしくは各グリーンセンターまで

応募期間：【フォームから応募の場合】令和7年12月31日まで

【JA店頭応募の場合】令和7年12月30日まで

●結果は賞品の発送をもってかえさせていただきます（令和8年3月から順次発送）

【キャンペーン窓口】協友アグリ株式会社 北日本支店 TEL 022-265-3777



事業主も労働者も 確認しましょう！

岩手県最低賃金

時給 1,031円

（令和7年12月1日発効）

全ての事業主は、雇用する労働者（パート、アルバイト等を含む）に、最低賃金以上の賃金を支払わなければなりません。

子牛市場情報（令和7年10月16日・中央家畜市場）

地区	頭数	最高価格	最低価格	平均価格	平均体重	前月比	地区	頭数	最高価格	最低価格	平均価格	平均体重	前月比
紫波	15	682,000	332,000	544,867	289	-10,883	紫波	19	778,000	300,000	623,474	298	-20,799
矢巾	6	671,000	483,000	571,333	297	79,733	矢巾	11	743,000	530,000	661,727	317	33,527
盛岡	1	552,000	552,000	552,000	324	-2,667	盛岡	10	751,000	652,000	696,800	334	17,657
JA計	22	682,000	332,000	552,409	293	10,159	JA計	40	778,000	300,000	652,325	312	5,915
市場計	129	682,000	248,000	547,798	284	3,817	市場計	138	930,000	300,000	641,514	313	552



児童たちの質問に丁寧に答える畠山さん



よいしょ！よいしょ！力を合わせておもちつき



「お肉が甘くてやわらかい」「おもちがなめらかでおいしい」と大好評！おかわりの列ができ完食しました

わくわく 純情プランター Report



DAY3

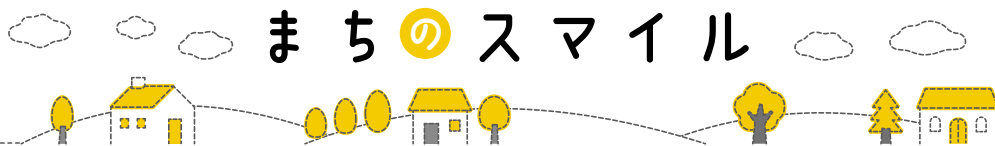
おもちを学ぶ！ しわもちもち牛のヒミツを知ろう

JAは10月4日、県内JA統一活動「わくわく純情プランター」の3回目のイベントを、紫波支所などで開きました。管内の児童26人とその家族が参加し、牛舎の見学やもちつき体験などを行いました。

参加者はもち米の栽培を学んだあと紫波町の(株)畠山畜産を訪れ、牛舎を見学。代表の畠山満正さんから、地元のもち米を中心とした飼料を与えて育てている紫波町のブランド牛「しわもちもち牛」について説明を受け、牛の餌やりに挑戦しました。最初は緊張していた児童も、次第に牛の頭を撫でるなど積極的な姿も見られました。見学後は紫波支所で杵と臼を使ったヒメノモチのもちつき体験を行い、昼食にしわもちもち牛がたっぷり入った牛丼とつきたてのおもちを味わいました。参加者からは「食について考える良い機会になった」と感想が寄せられました。

イベント
概要





なかよし
ファミリー

盛岡市・三本柳

ふじ さわ ひであき

藤澤 秀昭さん(57)

ゆき え

幸江さん(55)

ネギやレタス、オクラなど季節ごとに様々な野菜や米を栽培する専業農家の藤澤家。年間を通して農作業が続く中、日々の作業計画を立てるのが秀昭さんで、パートさんたちへの連絡調整や事務などは幸江さんが担当し、連携しながら仕事をこなしています。夫婦円満の秘訣を聞くと「口を出さないこと」と笑う幸江さん。秀昭さんも「支えてくれてありがたいと思っています」と感謝を忘れません。

「休みができたら温泉に行きたいね」と話すお二人。一緒にほっと一息する時間ができるのを楽しみにしています。

シリーズ



Vol.8

「協同組合」を考える

協同組合の運営原則

第4原則 自治と自立

協同組合原則の第4原則は、協同組合の自治に基づく運営と政治的・経済的な自立の確保についての指針です。

【政治的にも経済的にも自主・自立が基本】

私たちが協同組合をつくる目的は、協同組合の事業を自ら利用することによって、自らの生活をよくしていくことが中心です。この目的を達成できるようにするために、組合員が自分たちのことを自分たちで決めるという自治に基づく運営が基本となります。

協同組合に対する出資をはじめ経済的な面においても、協同組合の運営は自主・自立が基本です。これをないがしろにすると、外部からの経済的な援助や支援に依存して活力を失い、あるいは協同組合の自主性を損ない、結果として自滅に陥る危険があります。

協力を得るとしても、それに依存することなく協同組合の自主性を保ちつつ、政府や自治体、企業など外部に対して主体的に働きかけ、組合自身の手でそれらの力を活用していくことが必要です。



国際協同組合年

協同組合はよりよい世界を築きます



2025年国際協同組合年(IYC2025)に関する情報はこちらから▲



サン・フレッシュ都南さ

おでっくなんせ!

今月の店長のおすすめ!



高橋店長

リンゴ



管内ではリンゴの最盛期を迎えました。サン・フレッシュ都南では、11月15日(土)から「贈答りんごまつり」を開催します。特設催事場でギフト用を中心に3kg、5kgと取り揃え、ご自宅用も販売します。大切な方やお歳暮などに、岩手のリンゴを贈ってみてはいかがでしょうか。

イベント情報

- 贈答りんごまつり
11/15(土)~12/21(日)
- しわもちもち牛フェア
11/29(土)・30(日)



サン・フレッシュ都南

盛岡市下飯岡21-180 TEL 637-6801 営業時間9:00~18:00

CROSSWORD クロスワード

二重マスの文字をA～Eの順に
並べてできる言葉は何でしょうか？

応募方法

郵便はがきにクロスワードの答え・郵便番号・住所・氏名・年齢、
今月のテーマにまつわる話・誌面の感想をご記入の上、下記宛に
お送りください。正解者の中から抽選で、JAやサン・フレッシュ都
南で使える「農協全国商品券500円分」を5名様にプレゼント！

今月の
テーマ

給食といえ

応募締切 11月27日 必着

送り先

〒028-3453 紫波町土館字沖田98-20
JAいわて中央
「JAんぷ11月号お楽しみクイズ」係

＼コチラから／



ホームページ

広報誌プレゼント応募フォーム ▶

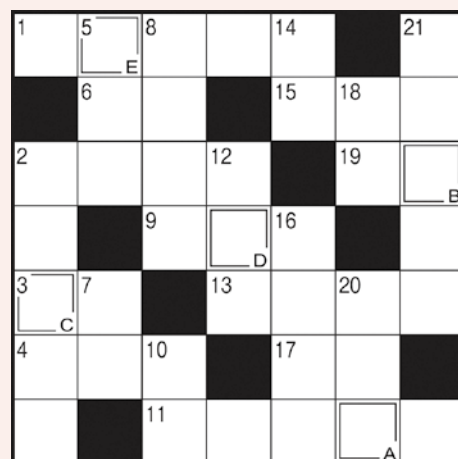
E-mail

kouhou3244@ja-iwatechuoh.jp

※ご記入いただいた個人情報は、おたよりコーナーへの掲載、並びにプレゼントの発送にのみ使用いたします。
当選の発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。

10月号の答え

「タマイレ」



→
ヨ
コ
の
カ
ギ

- ① 育つこと。七五三は子どもの——を祝う行事です
- ② ——果敢に若武者が戦う
- ③ 江戸時代のタクシーです
- ④ 秋の山を彩ります
- ⑥ 「豚」の音読み。——カツ
- ⑨ 金属の輪を長くつないで作ります
- ⑪ 旅先の体験を書き綴ったもの
- ⑬ 平安貴族の乗り物。モーと鳴く動物が引きます
- ⑮ よく晴れた日の、夕日の色といえ
- ⑰ 佐渡島にはこの鳥の保護センターがあります
- ⑲ ギターに張ります

↓
タ
テ
の
カ
ギ

- ② 川辺や海岸で見られる冬鳥。東京都民の鳥です
- ⑤ 熱海と並んで有名な、伊豆半島東部の温泉地
- ⑦ 分別して出します
- ⑧ 雄弁は銀、——は金
- ⑩ 陶器よりも高い温度で焼きます
- ⑫ 耳の長い動物
- ⑭ 天高く——肥ゆる秋
- ⑯ 暦の上ではこの日から冬
- ⑰ 櫛(くし)の材料によいとされる木
- ⑲ 「源氏物語」の作者は紫——です
- ⑲ SLとも呼ばれる蒸気——



おたより紹介 テーマ▶ 私のリラックス法



一番リラックスするのは、やはり入浴ですかねえ。温泉につかりたいのはやまやまですが、最近では行けていません。家のお風呂で我慢です。それでも湯船の中で手足を伸ばすと、ゆったり気分になれます。

(東長岡・K／64歳)

絵を描くことが好きなので、白い紙とペンがあれば無意識的に落書きしてしまいます。特にイライラしたり、ストレスを感じたときなどは、適当な絵を描くことによって不思議と

落ち着いてくるんですね。

(手代森・K／46歳)

私のリラックス法は猫と一緒にまったりとすることです。猫のおもちゃで遊んだり、猫を撫でたり、猫とごろ寝をしたりと本当にリラックスして良い時間を過ごせますよ。

(桜町・F／60歳)

大好きなコーヒーを飲みながら、大好きなおやつを食べるときです。特に夕食の片付けが終わり、自由な

時間ができたときが一番効果があります。

私のリラックス法は、ラジオを聴きながらウォーキングをすることです。面白い話があったり、テンションが上がる曲がかかったり、私の元気の源です。

(永井・W／48歳)



イケパパセミナー 参加者募集

お父さんのための
クリスマス料理教室



日時

令和7年
12月13日(土)
10時～13時

詳しくは
こちら



◇田山 巧(矢巾支所共済課 LA)

令和7年10月31日付で、次の方が退職されました。
今後のご健勝とご活躍を祈念いたします。()は前所属。

退職者

2 固定資産(盛岡地域新ライ
スセンター仮設キュービクル)の
取得

1 JAバンクに対する「JAいわ
て中央不祥事再発防止策
(令和7年9月)」の取組状
況報告

【決議事項】
1 JAバンクに対する「JAいわ
て中央不祥事再発防止策
(令和7年9月)」の取組状
況報告

理事会報告

10月定例理事会が10月29
日、紫波支所で開かれたの事案
について決議されました。

役員手帳



食料安全保障に逆行する 備蓄米の削減

代表理事組合長
佐々木 雅博

今年も暑さの厳しい夏となりました。猛暑と水不足で今年の作柄が心配されましたが、稲刈りを終え、無事に収穫ができたことに感謝いたします。

米をめぐる情勢は、国の需給見通しの誤りとインバウンドによる需要の増加、さらには、一部業者による投機的な売買等により米価が高騰し、昨年の夏以降「令和のコメ騒動」が起きました。国は備蓄米の放出など市場介入を行いました。生産者から見ても異常な高騰であると考えています。こうした価格変動は、消費者の米離れを加速させ、今後の消費減少につながる状況が危惧されます。

そうした中、日本農業新聞(10月18日付)では、農林水産省は現在100万tとされている米の備蓄水準の削減を検討しているとの報道がされました。これは食料安全保障に逆行する動きであり、強い危機感を持っています。

現在、日本の備蓄米は国民の消費量のおよそ1.7か月分程度と、自然災害や国際情勢の変化といった非常時に備えるには決して十分な水準とは言えません。食料安全保障を守るためにも、今の備蓄米制度の拡充をより強力に求めているかなければならないと考えています。

INFORMATION

JAバンク岩手 JAいわて中央

ウィンターキャンペーン 2025

～冬のちょきん大作戦～

期間 2025年11月4日(火)～2025年12月30日(火)

「JAいわて中央限定! お一人様一点のみ!

- ① JA口座外から新規ご入金いただいた方
- ② JAで農畜産物販売代金を受け取っている方

①② いずれかに該当し、
定期貯金 または 定期積金
50万円以上のご契約で

お米(450g)またはなべ焼うどん2個セットを
お一人様いずれか一点差し上げます

冬の「ちょきん」は
2度おいしい!

JAバンク岩手

いつもあなたのそばに

JAバンク岩手

キャンペーン
掲載ページは
こちらから

JA^{ss} JASS-PORT矢巾 店舗改装工事のお知らせ

日頃より当店をご利用いただきまして、ありがとうございます。
この度お客様により便利に、また快適にご利用いただくために、
店舗の改装工事を行うこととなりましたので、お知らせ致します。
ご不便をおかけしますが、何卒宜しくお願い致します。

■改装工事・休業期間 令和7年12月1日～8年4月中旬

■車両整備作業 令和7年11月24日まで

休業中は下記の店舗をご利用ください

JASS-PORT 盛岡

住所: 盛岡市上厨川字横長根39-3
営業時間: 24時間【年中無休】

JASS-PORT 日詰バイパス

住所: 紫波郡紫波町桜町1-1-1
営業時間: 24時間【年中無休】

■店舗改装にともない、いわて中央配送センターが移転します。
移転先: 紫波郡矢巾町大字西徳田第8地割83番1 TEL: 0120-626-813【フリーダイヤル】

灯油・軽油の配送は通常どおり営業します

【お問合せ先】 全農エネルギー株式会社グループ SS部 TEL 022-738-8180

新鮮食材で
楽しく
クッキング
今月のレシピ
174杯目



大根餅

材料(2人分)

- 大根おろし 100g
- 小ネギ 2本
- 白玉粉 50g
- サクラエビ 3g
- 塩 1つまみ
- こしょう 少々
- ごま油 大さじ1
- 酢じょうゆ 適量

作り方

- ①大根おろしは茶こしなど目の細かいもので水気を切る。小ネギは小口切りにしておく
- ②ごま油と酢じょうゆ以外の材料をボウルに入れ、よく混ぜてから一つにまとめる。4等分にして平たく成形する。水気が足りない場合は大根おろしの水分を入れ、まとまりづらい場合は白玉粉(分量外)を加える
- ③フライパンにごま油をひき、並べて中火で焼く。3分焼いて焦げ目が付いたらひっくり返して同様に焼く。カリっとするまで何度かひっくり返す
- ④皿に盛り、酢じょうゆを付けていただく

編集後記



佐々木

「おたより紹介」の今月のテーマは「私のリラックス法」。いただいたおたよりで一番多かったリラックス法は「入浴」でした。11月26日は数字の語呂合わせで「いい風呂の日」です。朝晩の冷え込みで身体も冷え切ってしまうこの時期は、温かいお風呂が気持ち良いですね。お風呂にゆっくり浸かって血行を良くし、寒さを吹き飛ばしたいものです。



小野寺

秋の訪れを感じた矢先、急に冷え込んだので慌てて厚手の服を取り出しました。気づけば、一気に「冬支度」。季節があつという間に過ぎてしまうのが、少し物寂しく感じます。そんな気分を吹き飛ばすように、今年の秋まつりも各地で賑やかに開催され、皆さんの笑顔にたくさんの元気をいただきました。関わったすべての皆さんに、心から「感謝」です！